

## 【委員・係決めの変更点について】

日頃より、保護者の会の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。次年度の第一回保護者会での「委員・係決め」の司会進行に関してのお知らせです。

毎年、4月新クラスでの「委員・係決め」の司会進行は、前年度クラス委員が行なっております。

しかし、前年度クラス委員は新クラスに必ず2名ずつ分かれている訳ではないため、自分のクラスの保護者会に出席できず、また、準備などもあり、かなり負担がかかっていたことが明らかになりました。

今までは、新クラスの係決めに円滑に進めることを優先するあまり、前年度クラス委員が苦渋の選択を強いられることがありましたが、今後は司会進行に専念するため、前年度クラス委員の係を先に決定させていただきたいと思っております。

### 【当日のクラス委員の流れ】

- ①事前準備：学年全体保護者会には出席せず、教室にてセッティング等  
(黒板を書く・集金の準備・名簿を確認しながら兄弟関係などの金額の確認等)
- ②集金と集計：クラスの保護者会前に運営費の集金  
クラスの保護者会には出席せず、廊下にて集金したお金の計算
- ④係決めの司会進行：クラスの保護者会後に、委員決めの司会進行  
(保護者会欠席者の対応など含む)
- ⑤終了後：新クラス委員へ、引き継ぎ  
※事前アンケートで負担軽減される部分は出てきますが、基本的に流れは変わりません  
※運営費の集金方法は、引落としなどの検討もしましたが、今年度は手渡しにて集金を行います  
※新年度がスタートしてからも、新クラス委員から前年度クラス委員への問い合わせがあるため、保護者の会OBの新設も試算して検討しましたが、係の人数が不足してしまうため見送りになりました

### 【苦渋の選択となってしまった経緯と背景】

- 司会を前年度クラス委員が行っているが、自身のクラス担当でない場合があるので、自身の「委員・係決め」に参加出来ない前年度クラス委員がいる
  - 司会が自身のクラスになった場合も、進行を進める事で精一杯なのでどうしても、あまり物にしてしまうクラス委員も多く見受けられる  
(そうならないクラス委員ももちろんいますが、なかなか難しいのが現状)
- ※委員や係を公平に決めるという課題の為に、前年度クラス委員に不公平が生じている

### 【次年度からの変更点】

- クラス委員がどのクラスに行っても、司会進行に専念できるよう、**先に黒板の仕事表に名前を書き決定とさせていただきます**  
※ただし、クラス委員自身が最後、埋まらない所へ調整したいと自ら申し出ている場合は調整可

### 【変更することによるメリット】

- 前年度クラス委員が自身の係がどうなるかという不安を抱える必要がなくなり、司会進行に安心して専念することができる
- 何らかのトラブル等が発生した時もその対処に集中することができる

☆クラス委員となった際に、多くの方に快く司会進行していただきたいと考え、このように変更いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。